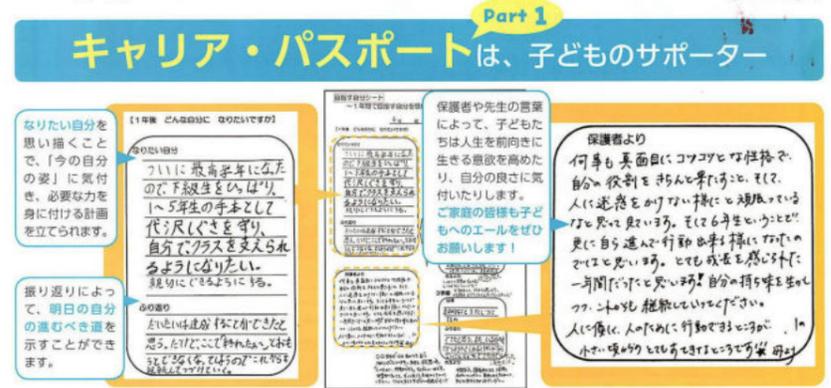


ハローキャリアワークの流れ

*教育総合センター（事業推進担当課）

- 事前の打合せ
 - ・協賛企業の募集及び開拓
(曜日、頻度、業務・企画内容、人数、開催場)
 - ・対象 世田谷区小学校1～6年生
世田谷区中学校1～3年生
 - ・体験日 休日（土日祝日、長期休業日）
 - ・参加に関わる諸経費（保険を含む）
 - ・応募方法は「応募フォーム：区のHP」から
 - ・個人情報、配慮事項など
- 当日
 - ・参加する児童・生徒は、現地集合を原則
 - ・家庭との連絡方法の確認
 - ・天候や交通事情での実施の判断（遅刻を含む）
 - ・終了後の安全確認
- 事後のまとめ（振り返りを含む）
 - キャリア・パスポートに残すことも

「キャリア・パスポート」は、学校や家庭、地域で体験したこと、その時の目標や振り返り、さまざまな足跡を小学校入学から高等学校の卒業まで記し、子どもの履歴書として役立てていきます。



※「せたがやの教育No117」(令和5年3月31日発行)より

ハローキャリアワークQ&A

Q1.協力する事業者は具体的になにをすればよいのですか？

A1.子どもたちが、自分から能動的に職業を体験する機会を提供いただければと思います。

例えば、体験だけでなく、企画の立案から参画できる内容であれば、より効果的と考えています。

Q2. 中学2年生の職場体験との違いはなんですか？

A2. 授業に必須の職場体験と違って、教育課程外の活動です。児童・生徒が自らの意思で、自分の思い描く「働きたい」仕事などの体験に応募できます。

単なる参加ではなく、自分のキャリアに生かせる体験になります。

Q3.どのような規模で、どれくらいの時間で実施すればいいのでしょうか？

A3. 一瞬の体験から企画立案～制作までの長期間の体験まで、事業者様の考え方によって規模は様々なに設定できます。

体験時間も、一回3時間程度から一日がかりまで、内容によって変わってくると思います。

Q4.子どもの申し込みはどのように行われますか？

A4. 区のホームページから応募フォームでの申し込みになります。応募が定員を超えた場合は抽選になります。

その他、ご不明な点は、以下の窓口までお問い合わせください。

【問い合わせ先】
 世田谷区教育委員会事務局 事業推進担当課
 住所：世田谷区若林5-38-1（教育総合センター）
 電話：03-6453-1536
 FAX：03-6453-1534

世田谷区 ハローキャリアワーク リーフレット



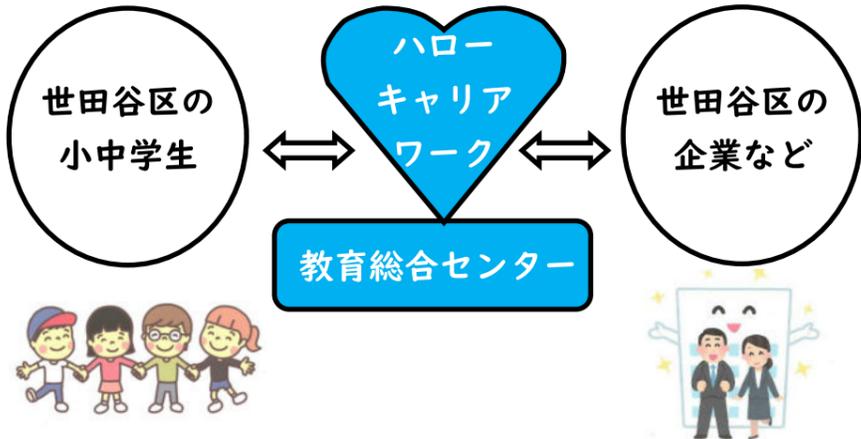
昭和信用金庫 三ツ星バザール（令和6年11月）

令和7年4月
世田谷区教育委員会

学校と地域社会をつなぐ ハローキャリアワーク

働くことを
体験したい

小中学生に働く
機会と場を提供



「ハローキャリアワーク」は、児童・生徒と「社会・地域・大人・未来」をつなぐ「ハブ機能」を目指します。

マッチングを通じて、児童・生徒が地域や社会の仕事や行事に参画し、主体性や責任感などはぐくみ、自らのキャリアや未来について思い描く機会に、自由に何度でも体験できる仕組みです。

ハローキャリアワークのねらい ～Win-Winの連携関係～

<児童・生徒>

<企業>

- ①キャリア、未来を描く
きっかけづくり
- ②社会・地域との接点
機会創出
- ③主体性や責任感を
はぐくむ

- ①子どもたちに企業・大学
地域等を知ってもらう
- ②社会・地域に貢献する
CSR活動
- ③企業等内の学びや気付き
社員などの意識の高揚

世田谷区のキャリア教育

キャリア教育とは……

子どもたちが自分のよさを信じ、
思い描く未来を実現するための教育

教育活動全体ではぐくむ
4つの基礎的・汎用的能力

自分を見つめる

自己理解・自己管理能力

つながる

人間関係形成
・社会形成能力

動く・活かす

課題解決能力

創り出す

キャリアプランニング
能力

小・中学校では特別活動を要に各教科の特性に応じて
「キャリア教育」を実施しています。

- ①学習「学級活動(3)」(主体的な意思決定をします)
- ②中学2年生の職場体験(自らの真価を發揮します)
- ③キャリア・パスポート(経験を未来へつなげます)
- ④キャリア教育カタログ(取組み事例を共有します)

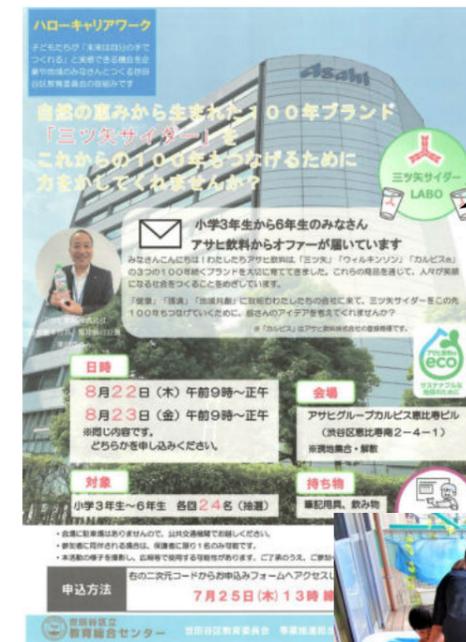


●楽天
グループ

教育課程外で自らのキャリアにつながる
活動が「ハローキャリアワーク」です。

ハローキャリアワーク実践例

令和6年度に実施したワークの1部です。



グループみんな
で話し合っ
て考えて、
提案でき
てよかった!

↓さくらしんまち保育園



↑アサヒ飲料株式会社

↓学校法人村川学園



「幼児のために」
という保育士の気
持ちに触れ働くこ
とで将来役立つと
思った。



新しい味と色付け
を企画・作成して
イベントで販売し
ました。!

※令和6年8月に合計3回実施